



元高砂市議 緑の党グリーンズジャパン会員

<http://ioku3.sakura.ne.jp/>



井奥まさきの市政ニュース

自宅：兵庫県高砂市荒井町新浜2-19-9

Tel：079-444-2343 Email：ioku3@gmail.com

2026年5月号 通算157号

井奥まさき 元市議会議員。2022年市議会議員選挙で次点落選（67票差）。その後も市政提言や市政報告を続行。

41歳
訪問看護師・
相談支援専門員

8月23日告示・30日投票の
高砂市議選には出馬せず
区切りをつけます。

バトンタッチを受けて
「誰ひとり取り残さないまち」
をめざします。

60歳
元高砂市議

60歳の井奥から41歳・訪問看護師・相談支援専門員の森田さんにバトンタッチ（井奥）

森田 井奥さん、5期にわたる高砂市議に区切りをつけるということ。お疲れさまでした。

井奥 ついに60歳になりまして、32歳で高砂市議に初当選させてもらってから、30年近く市政にとりくんだことになります。41歳の森田さんに市政の中心をバトンタッチしたい。そうすれば高砂市がより活性化できると思いました。

森田 私自身は訪問看護師、相談支援専門員をやっていて現場から感じたことで市政に提案したいことがたくさんあります。でも、なかなか不安で・・・

井奥 森田さんとは私の選挙でボランティアをしてくれた50歳の独り身男性と一緒に看取ったことがきっかけでした。ガンで亡くなったのですが、あれは「相談支援専門員」として動いてくれたんですね。

支援を受けたくても受けられない、どこに相談すれば良いか分からない人をなくしたい（森田）

森田 相談支援専門員って、なかなか聞きなれないと思いますが、いわば障害福祉サービスのケアマネ的な存在です。障がいをお持ちの方々の相談にのり、福祉サービスにつなげます。最終的にその方の生活全体を長期的に支えていく仕事です。

井奥 障がいというと今は健康な方は関係ないように感じてしまっていますが、なくなった50歳の方もガンが原因で動けなくなったから森田さんが助けてくださったんですね。終末期で正直に言えば「わがまま」だなと思う要求も辛抱強く聞いてくれた。

森田 もっといろいろ聞いてあげたり、サービスを提案できたらよかったんですが・・・日々相談支援の仕事にあたっている中でも支援を受けたくても受けられない、どこに相談すれば良いか分からないという実態に悩みます。そこで「なんでも相談カード」という制度を提案しています。➤（裏面へ続く）

森田ともみ 41歳・看護師、シングルマザー

1985年、大阪府生まれ。4人の子どもの恵まれ、現在シングルマザーとして中1の子育て真っ最中。精神科病院、精神科訪問看護で8年間看護師として従事し、障害福祉に興味を持ち転職。2024年、高砂市に障害者グループホームと相談支援事業所の開設、運営に携わる。現在は相談支援専門員、グループホームサービス管理責任者として障害者の方々の支援に奔走しています。現在、高砂市米田町島在住。



x.com/TomomiMoriri



➤(表面より続き)井奥 私も看取りに向け、死後の委任、遺言執行のためには「公正証書」が必要だとか、森田さんにいろいろアドバイスをしていただいたおかげで本当に助かりました。

誰ひとり取り残さないまちにしていきたい(森田)

井奥 我が家は二人とも大学に入って子育ても一段落。母親も大腿骨骨折で一時期は大変だったけど、介護サービスとリハビリで復活。でも森田さんはシングルマザーなのに中一のお子さんがいて大変だね。森田さんの長男は社会人だから子育ての先輩だけど。

森田 子どもたちをめぐる環境が不安です。スマホに依存しすぎ、不登校や引きこもりなどの問題が高砂市でもみうけられます。来年には部活も廃止され、クラブチームに移行するということですが、送迎の問題など課題も多くあります。放課後や休日の子どもたちの居場所づくりが大切だと提案しています。

井奥 5月23日には後援会事務所で森田さんのお父さん(元龍谷大学教授)をお呼びしてお話と相談会も実施。森田さんの強みは子育て・福祉／介護・医療などのケア分野に知識とネットワークがあることですね。ぜひその知恵や想いを高砂市にも伝えてほしい。

森田 「誰ひとり取り残さない高砂市」にしていきたいです。

民営化が決定!建て替えは? 高砂市民病院問題が最重要(井奥)

森田 井奥さんが「やり残したな」と気になる市政の課題は?

井奥 たくさんあるけど、一番は高砂市民病院問題。5月臨時議

会で民間委託先が決定(地域医療振興協会[東京])。独自の医師もお持ちのようだけど、現在の神戸大学・岡山大学系列のお医者さんが残っていただけるのか、追加で医師確保ができるのか、が経営として一番の課題となっています。

森田 一般的に医師1人確保すれば1億円~1.5億円の売り上げと言われていますものね。

井奥 そして、建て替え問題。当初90億円という予定が現在130億円の建設費となっている。物価高などで各地で建設費の高騰が課題となっている。もし200億円といったレベルになると現在は年間10数億円の市税投入予定がさらに膨れ上がってきます。

森田 移転先と言われている文化会館も建て替え計画もなしに廃止と言われると困惑します。市民の意見を十分反映していないと思います。もっと市民の声が市政に反映される機会を設けるべきと提案しています。

高砂はコンパクトで気候も良く 「ちょうどいい」まち(森田)

井奥 森田さんは大阪府出身。和歌山県と島根県と高砂市を比べて「住みよいまち」と思って高砂市に来てくれたんだよね。

森田 米田町島に住んでいますが、静かで環境も良くてとてもいいところです。高砂市ってコンパクトで気候も良く「ちょうどいい」まちだと思います。

井奥 森田さんのような移住先に高砂市を選ぶ人が増えれば高砂市は元気になる。私も市政相談や市政への質問・提案づくりなど手伝います。バトンタッチ成功させましょう。

支援を受ける人も支援する人も、誰ひとり取り残さない高砂市へ

●森田ともみの政策

①相談支援専門員を増やします

相談支援専門員の待遇改善をすすめ、
受け持ち利用者人数の上限数を設定します。

②困る前に手を差し伸べる高砂市へ

「なんでも相談カード」を全市民に配布します。

③制度のはざまに陥る人をなくします

介護保険優先制度を緩和化し、現状で困っている
障がい者の方への救済措置を確立します。

④子どもたちの居場所をつくります

放課後や休日の子どもたちの居場所づくりを徹底し
そこに携わる教職員等の待遇の見直しを行います。

⑤市民の声を聴き市政に届けます

とくに高砂市の重要課題である高砂市民病院問題を
徹底的に話し合います。高砂市民病院の民営先が決定、
医療体制、建て替え問題を話し合います。
高齢者のはり・きゅう・マッサージ施術費の一部助成を
事業者とも話し合い、復活させます。

●森田ともみ・イベント案内

七福神のんちゃん+森田ともみ ライブ&トークショー

日時: 6月28日(日)13時~15時

場所: 総合体育館多目的室2(米田町島)

ゲスト: 平本Dr(精神科医)、森田ともみ(相談支援専門員)、
三藤Ns(精神科訪問看護)

後援会事務所びらき

日時: 7月18日(土)13時~15時

場所: 森田ともみ後援会事務所(旧米田西幼稚園跡西側、
高砂市米田町島265-8 101号室)

ゲスト: 丸尾まき(兵庫県議会議員)

※森田ともみ後援会事務所は開設準備中。
7月18日まで日・火・木曜日の
13時~16時は開室しています。

TEL 070-5444-6332

森田ともみ政治活動用 ポスターを貼ってください

皆さんの自宅などに貼ってください。
「貼ってもいい」という方はご連絡ください。

